

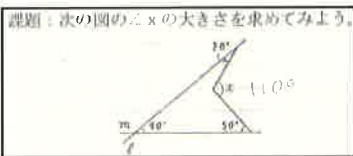
さわらび

2019. 11. 1 No. 19 文責：大塚

10/30(水)の6校時は、2年数学の授業を参観しての職員研修を行いました。

「平行と合同」という単元でのこの時間の概要は、『角の大きさを求める方法を説明するにはどうしたらいいか』というめあてに基づいての授業でした。

これは、今のおとな世代には想像もつかなかったような授業です。なぜかという、めあての前に、「 $\angle X$ の大きさは 110° です。」と小島教諭から示されたのです。今のおとな世代が習ってきた数学は、「 $\angle X=110^\circ$ 」を求めることが中心でした。



数学の授業を通して、

- 筋道を立てて考えること
- 考察すること
- 根拠を明らかにして説明すること

などの力を高めようとしているのです。これからのAIの時代を生きる子どもたちにとって、筋道を立てて考える力や根拠に基づいて説明する力(思考力・判断力・表現力)は人間だからこそできる大切な部分なのです。



後半の職員での研究協議では、宿毛市教育研究所 所長の高見先生をお迎えして、キャリア教育の視点での授業づくりについて、先ほどの授業をもとに振り返りました。「キャリアの視点での授業づくり。

大事なのは授業者がその視点を自己の中に明確に持っていること。」「子どもたちは集団で育つが、最終的には1人で社会に出て生きていかなければならない。これは、将来の生きていく力をつけるための教育。」などの多くの助言いただきました。

私たち教職員の研修は、毎週水曜日の6校時後です。部活動休養日のこの日は、子どもたちは15:30過ぎには下校して、その後、研修や職員会を実施しています。これからも計画的に教職員集団で研修して、自校のよりよい教育活動につなげていきたいと思ひます。

■この詩は小学校6年生の国語の教科書(東京書籍6年上)に掲載されています。2年前、3年前に読んだ詩でも、中学生になって読み返すと、また違ったとらえ方・感じ方があるのではないのでしょうか。それが成長なのだと思います。

いま始まる新しいいま
心臓から送りだされた新鮮な血液は
十数秒で全身をめぐる
わたしはさっきのわたしではない
そしてあなたも
わたしたちはいつも新しい
さなぎからかえったばかりの蝶が
生まれたばかりの陽炎の中で揺れる
あの花は
きのうはまだ蕾(つぼみ)だった
海を渡ってきた新しい風がほら
踊りながら走ってくる
自然はいつも新しい
きのう知らなかったことを
きょう知る喜び
きのうは気がつかなかったけれど
きょう見えてくるものがある
日々新しくなる世界
古代史の一部がまた塗り替えられる
過去でさえ新しくなる
きょうも新しいめぐり合いがあり
まっさらの愛が
次々に生まれ
いま初めて歌われる歌がある
いつも いつも
新しいいのちを生きよう
いま始まる新しいいま

3点固定

～自分をコントロールする力を身につけよう～

「3点固定」とは、1日のスケジュールのうち、起床時刻、家庭学習開始時刻、就寝時刻の3つの時間を毎日固定する(同じ時刻にする)という考え方です。全国各地の中学校や高校の中には、4月、新入生に対して「規則正しい生活を3点固定で実現させましょう」と呼びかけているところもあるそうです。

なぜ、起床時刻、家庭学習開始時刻、就寝時刻の3つの時間を固定するとよいのでしょうか。起床時刻と就寝時刻を固定するのは、健康的な生活の土台である睡眠時間を確保するためです。これは3つの時間の中で特に重要なものです。そして、家庭学習開始時刻を固定することは、毎日、家で勉強することを習慣化するためです。

家庭学習開始時刻が決まっていなくて、「もう少しテレビを見てから」「友だちへのメールを書き終わってから」「ゲームをしてから」と勉強を後回しにしがちです。3点固定する起床時刻、家庭学習開始時刻、就寝時刻は、いずれも1日の中で自分の意志で時間を決められることができます。朝起きる時刻、夜寝る時刻は、自分自身が「この時間にしよう」と決めて実行できるものです。勉強開始時刻もそうです。自分自身で決められる時間を固定し、生活を規則たたくすることは、自分自身をコントロールする力の育成につながります。自分自身をコントロールする力は、受験勉強はもちろん、将来おとなになって仕事に取り組むようになったときも欠かせない、とても重要な力です。



<お知らせ>

■11/8(金)中央区音楽祭

会場は、市民文化センターです。今年度は、「藤岡、大川筋、後川、大用」の4校合同での発表です。詳しいプログラム等が届きましたら、また別紙でご案内いたします。



いま始まる新しいいま

川崎 洋